

問1 リンカンが大統領として指導した南北戦争の背景と、彼が果たした役割についての説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2018年

茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. イギリスによる植民地支配からの独立を目指し、独立宣言を起草して大陸軍を指揮し、初代大統領に就任した。 | 2. 世界恐慌による経済混乱を收拾するため、公共事業を拡大するニューディール政策を実施して失業者の救済に努めた。 | 3. 奴隷制の拡大に反対する北部を率い、戦争中に奴隷解放宣言を出すことで国内外の支持を得て、国家の統一を維持した。 | 4. 西欧列強による不平等条約の改正を目指し、岩倉使節団を派遣するなどして日本の近代化の礎を築いた。 |
|---|--|---|--|

問2 19世紀半ば、イギリスが清（中国）に勝利したアヘン戦争の結果は、日本を含む東アジア諸国に大きな衝撃を与えました。この戦争が日本に与えた歴史的な影響として最も適切な説明は、次のうちどれですか。 (2018年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 清の支配力が強まったことで、日本は清とともにヨーロッパ諸国との不平等条約を改正した。 | 2. アメリカ合衆国の仲介により、日本は清とともにヨーロッパ諸国との不平等条約を改正した。 | 3. イギリスと協力してロシアの南下を防ぐため、日英同盟を締結する直接のきっかけとなった。 | 4. 外国の侵略に対する備えが必要であるという認識が広まり、国防意識が高まる契機となった。 |
|---|---|---|---|

問3 1853年にペリーが来航する以前の東アジア情勢において、イギリスが清を破り、当時の江戸幕府が「異国船打払令」を改めて「天保の薪水給与令」を出すなど、外交方針を転換する大きなきっかけとなった戦争は何か。 (2024年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|-----------|---------|----------|
| 1. 日清戦争 | 2. クリミア戦争 | 3. 清仏戦争 | 4. アヘン戦争 |
|---------|-----------|---------|----------|

問4 イギリスの外交官アーネスト・サトウが通訳を務めた、江戸幕府最後の将軍は誰ですか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 徳川慶喜 | 2. 徳川家定 | 3. 徳川吉宗 | 4. 徳川家茂 |
|---------|---------|---------|---------|

問5 井伊直弼が結んだ日米修好通商条約は、日本にとって不利な内容を含む不平等条約であったとされます。その不平等な内容の説明として正しいものを選んでください。 (2026年 京都府公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|---|--|---|
| 1. 日本に領事裁判権（治外法権）がなく、アメリカにのみ認められていたこと | 2. 日本に領事裁判権（治外法権）を認めさせ、アメリカの関税自主権を奪ったこと | 3. アメリカに領事裁判権（治外法権）を認め、日本に関税自主権がなかったこと | 4. アメリカに領事裁判権（治外法権）はなく、日本にのみ関税自主権があったこと |
|---------------------------------------|---|--|---|

問6 幕末の開国にともなう貿易の開始は、当時の日本経済に激変をもたらしました。特に、安価な綿製品の輸入が日本の社会に与えた影響とその背景について、正しい説明はどれですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 海外から安価な綿織物や綿糸が流入したことで、国内の綿花農家や織物業者が苦境に立たされた。 | 2. 幕府が綿織物の輸入を奨励したことで、国内の農家は綿花栽培から生糸の原料となる養蚕へ一斉に転換した。 | 3. 輸入された綿織物に高い関税をかけることで、国内の伝統的な綿織物産業は手厚く保護された。 | 4. 日本産の綿織物が海外で高く評価されたため、輸出が急増して国内の綿製品が不足した。 |
|---|--|--|---|

問7 18世紀後半のイギリスにおいて、ワットによる蒸気機関の改良などをきっかけに、手工業から機械を用いた工場での大量生産へと移行し、産業や社会の仕組みが劇的に変化した出来事を何というか、名称を答えなさい。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 市民革命 | 2. 宗教改革 | 3. 産業革命 | 4. 農業革命 |
|---------|---------|---------|---------|

問8 幕末の日本において、1861年以降にアメリカの入港船数が減少した一方で、開港から幕末期を通じて一貫して多くの船を日本へ送り込み、最大の貿易相手国となった国はどこですか。 (2020年 北海道公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|--------|---------|
| 1. アメリカ | 2. イギリス | 3. ロシア | 4. フランス |
|---------|---------|--------|---------|

問9 幕末に薩摩藩や肥前藩が、多額の費用を投じて反射炉を建設し、鉄製の大砲を製造した目的として最も適切なものはどれですか。 (2024年

鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 生糸を大量生産して輸出することで、藩の財政を立て直すため | 2. 身分に関わらず門戸を開き、近代的な教育を藩士に施すため | 3. 蒸気機関を農具に応用し、領内の農業生産力を向上させるため | 4. 外国船の来航などの対外的な危機に対し、軍事力の強化を図るため |
|---------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|

問10 日米修好通商条約に基づいて行われた貿易と、その開港場に関する説明として、当時の歴史的背景を正しく述べているものはどれですか。 (2026年 新潟県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 鎖国体制を維持しつつ、特定の5つの港に限定してオランダと中国の2か国のみに貿易を許可する制度が確立された。 | 2. 江戸幕府が朝廷から正式な許可を得た上で、外国との対等な貿易を促進するために長崎や鹿児島などの港を広く開放した。 | 3. 日本側に領事裁判権がなく、アメリカ側に関税自主権を認めるという、対等ではない条件で5つの港が開港された。 | 4. アメリカ側に領事裁判権を認め、日本側に貿易品に対する関税を自主的に決める権利がない状態で、函館や新潟などが開港された。 |
|--|--|---|--|

問11 江戸幕府は1825年に異国船打払令を出して外国船を排除していましたが、その後、清（中国）がイギリスに敗北したアヘン戦争の結果を知ると、その方針を大きく転換させました。このとき幕府が取った対応として、最も適切な説明を選択してください。 (2023年 山口県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 鎖国を完全に廃止し、キリスト教の布教を含む全ての交流を自由化した | 2. アメリカと日米和親条約を締結し、直ちに下田と箱館の2港を開港した | 3. 遭難した外国船などに対し、薪や水、食料の補給を認める法令を出した | 4. 異国船打払令をさらに強化し、沿岸部での軍事演習を全国で義務付けた |
|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|

問12 江戸時代末期、日本の開国に関連して示された4つの港のうち、1854年の日米和親条約に基づき、下田とともに開港された場所の地理的な説明として正しいものはどれですか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------|------------------------------|-----------------|------------------|
| 1. 九州の西部に位置する港 | 2. 本州の中部太平洋側に位置する港（現在の神奈川県内） | 3. 北海道の南部に位置する港 | 4. 本州の日本海側に位置する港 |
|----------------|------------------------------|-----------------|------------------|

問13 アヘン戦争の結果を知った江戸幕府が、従来の対外政策を転換させた背景として最も適切な説明はどれですか。 (2026年 広島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 東アジアの強国であった清がイギリスの軍事力に敗れたことを知り、武力衝突を避ける必要性を感じたため | 2. オーストリアの仲介によって、イギリスと清の間に講和条約が結ばれたことを平和外交の好機と捉えたため | 3. イギリスが清に対して三国干渉を行い、日本の安全保障に直接的な脅威が及ぶことを警戒したため | 4. オランダが清を軍事的に支配したことで、長崎を通じた貿易の維持が困難になると予測したため |
|---|---|---|--|